

朝日小学校『家庭での学習』

《宿題》…全校での取り組み・毎日提出

① プリント(1枚程度)

- ・国語・算数を中心とした復習問題。
- ・基礎学力の定着を図るための問題。
- ・新出漢字を覚えるための反復練習。



② 音読

- ・家庭で聞いてもらうためのチェックシートを用意する。
(※別紙参照)
- ・内容は、教科書の本文や音読に適した詩など。
- ・学期に一回程度、『音読発表会』等を行い、日頃の努力の成果を交流する。

《家庭学習》…各学年の実態に応じて

① 日記

- ・学年によって毎日または曜日を決めて提出。
- ・文章表現力の向上を目指すことだけではなく、教師と児童・児童同士・児童と家庭といった関わりの中での心の交流を図るための手立ての一つとする。
- ・書く内容の参考となるヒントを与える。
(学校であったこと・おうちであったこと・出かけたこと…
1年生は2学期以降に「先生あのね」からなど)
- ・朝の会で発表したり、了承を得た上で教師が読んだり、学級通信で紹介したりして、友だちの日記から感じ合い、考え合い、学び合うきっかけをつくっていく。

② 漢字練習

- ・宿題プリント以外に、新出漢字のさらなる定着を図るために、各自で自主的に取り組む。
- ・漢字練習帳に自分に合った方法で練習をする。

③ 自主学習

- ・児童一人一人が自分の得意なことを伸ばし、不得意な部分を補うといった、実態に合わせて取り組める自主的な学習。
- ・担任は、ただ「やりましょう!」と言うのではなく、取り組みの参考となるようなヒントを与える。
(算数教科書やドリルのページなど具体的に示す)
- ・児童の取り組みの様子や優れた「自主学習ノート」を教室掲示や学級通信等でどんどん紹介し、活発な取り組みを促す。